

単元名 ことばの かたち(絵)

配当時間 6時間

- 単元の目標 (1) 言葉に合う形や色を見付け、工夫して絵に表すことができる。  
 (2) 想像力を働かせ、好きな場面を見付けたり、表し方を考えたりすることができるとともに、友達がかいた絵を見て、場面について話し合い、楽しさを感じることができる。  
 (3) 物語を聞いたり読んだりして、好きな場面をかくことを楽しもうとする。

## 標準的な展開例

02080206\_001

【準備等】画用紙、色画用紙、共同絵の具、ワークシート、作品カード、クレヨン、パス、サインペン など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 物語やお話を聞いた感想を話し合い、かく場面を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書の参考作品を見て、感じたことを話し合う。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・小判がたくさんあるね。</li> <li>・がまくんとかえるくんと一緒に宇宙旅行に行っているよ。</li> <li>・かさこ地蔵さんが、お礼を持ってきたよ。</li> </ul> </li> <li>★自分の好きなところを選んで、お話を絵に表そう</li> <li>○物語を聞く。</li> <li>○物語のどこが好きかをみんなで発表し合う。</li> </ul> <p>○かく場面を決める。       <ul style="list-style-type: none"> <li>・その場面の様子</li> <li>・登場人物や情景</li> </ul> </p> <p>3～5 自分の感想を基に、思いを膨らませて絵に表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○登場人物の場所など簡単に画面構成を考える。</li> <li>○表したい場面を想像し、思いに合わせて工夫して絵に表す。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩いている感じにするにはどうしたらいいかな。</li> <li>・どんな色や形が似合うかな。</li> <li>・うれしそうにしたいな。</li> </ul> </li> </ul> <p>6 自分や友達の作品を見て、感想を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○作品カードを書く。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品の題</li> <li>・かきたかったこと</li> </ul> </li> <li>○自分や友達がかいた絵を見て、素敵なおとこや思ったことを話し合う。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・子狐が大きくかけていいね。</li> <li>・雪の日にたくさんのお礼をうれしそうに持ってきた感じがいいね。</li> <li>・小判がたくさんかいてあっていいね。</li> <li>・同じ本でも、一人一人様子が違うね。どれも素敵だね</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 1・2下 P. 40, 41</li> <li>・物語やお話の感想を基にして、思いを膨らませて絵に表していることを説明する。</li> <li>・自分の表したい方法で、思いを表す工夫をしていることに気付かせる。</li> <li>・物語を読み聞かせる。</li> <li>・読みを深めるため、感想を話し合わせる。</li> <li>・物語の挿絵から離れて、自分の感想を基にして自分なりのかき方で表すようにさせる。</li> <li>・ワークシートに、かく場面についてまとめさせる。</li> <li>【評】表したい場面を想像する活動を通して、思いに合わせた形や色のイメージをもち、表し方を考える「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>・最もかきたいことを絵の中心に大きくかくように助言する。</li> <li>・自分の感想を基に、思いを膨らませながら、絵に表していくようにさせる。</li> <li>・絵の具は皿やパレットの上で混ぜて、思いに合った色をつくらせる。</li> <li>・使う色を変えるときは、濁らないように筆をよく洗わせる。</li> <li>【評】作品を通して、想像した場面に合う形や色を見付け、工夫して絵に表す「知識・技能」を評価する。</li> <li>・作品カードを書いて、鑑賞の参考にさせる。</li> <li>・絵をじっくり見て、よさを感じ取ることができるように助言する。</li> <li>・登場人物の動きや表情、周りの様子などを手がかりに話し合うように提案する。</li> <li>【評】友達の作品を見合う活動を通して、自分や友達の作品を見ながらよさや面白さを感じ取る「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>【評】作品やこれまでの学習活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> </ul>

## 【 備 考 】

他教科との関連

国語科との関連が深い題材である。物語や言葉を絵に表すことによって、より具体的に場面を想像し、言葉を紡ぎ出したり、登場人物の気持ちに寄り添ったりできる。